

京都市告示第 251 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、令和 4 年 10 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの期間におけ
る本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和 5 年 7 月 28 日

京都市長 門 川 大 作

令和4年度後期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、前年度同期に比べ41千人（14.7%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲21千人（▲6.3%）の減少となりました。

当期旅客収入は10,084百万円となり、前年度同期に比べ1,458百万円（16.9%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲152百万円（▲1.5%）の減少となりました。

10月以降は、「水際対策の緩和」や「全国旅行支援」の影響により、観光利用のお客様を中心に、定期外の御利用が増加し、市バスのお客様数は、増加傾向となりましたが、依然としてコロナ前の状況には及ばず、厳しい状況が続いています。

なお、新型コロナウイルス感染防止及びお客様サービスとして、以下の取組を実施しました。

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発ポスター等の掲出の継続
- 多客時における市バスの臨時増発

4年度10月～3月 一日平均旅客数(自動車)

(単位:千人)

	コロナ前 ^{※1}	3年度		4年度		
			対コロナ前増減率		対コロナ前増減率	対3年度増減率
10月	365	278	▲23.8%	314	▲15.3%	12.6%
11月	394	318	▲19.4%	351	▲11.7%	10.5%
12月	343	292	▲14.9%	316	▲11.3%	8.3%
1月	337	259	▲23.1%	299	▲12.3%	15.4%
2月	356	254	▲28.7%	317	▲10.6%	24.9%
3月	360	282	▲21.7%	334	▲7.4%	18.7%
10～3月累計 ^{※2}	339	281	▲17.2%	322	▲6.3%	14.7%

※1コロナ前は10月～1月までは令和元年度、2月～3月は平成30年度の数値です。

※2コロナ前の10月～3月累計は、令和元年度の累計です。

(参考1) 運輸成績

〔 令和4年10月1日から
令和5年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	321.90	321.90	-	-
在籍車両数 (両)	801	801	-	-
使用車両数 (両)	124,712 (685)	126,798 (697)	△ 2,086 (△ 12)	△ 1.6% (△ 1.7%)
走行キロ数 (km)	14,822,946 (81,445)	15,293,749 (84,032)	△ 470,803 (△ 2,587)	△ 3.1% (△ 3.1%)
旅客数 (人)	58,552,272 (321,716)	51,068,894 (280,598)	7,483,378 (41,118)	14.7% (14.7%)
旅客収入 (千円)	10,084,236 (55,408)	8,626,226 (47,397)	1,458,010 (8,011)	16.9% (16.9%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

当年度に施工した主な工事は、次のとおりである。

(1) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
バス運行総合システム(実績 収集系)新規構築業務委託 (その6)	一式	256,410,000	2. 9. 3	5. 3. 31	
ICポイントサービス導入に係 る業務委託	一式	80,085,500	3. 8. 21	5. 3. 31	
京都市交通局ダイヤ編成シス テム新規構築業務委託	一式	84,953,000	3. 12. 26	5. 3. 31	
ICカードポイントサービスに係 る機器改修業務委託	一式	56,650,000	4. 3. 4	5. 3. 31	
ドライブレコーダー購入	一式	87,456,600	4. 7. 2	5. 3. 31	
バス運行総合システム(事務 処理系)に係る関連機器のIC カード化対応業務	一式	19,800,000	4. 7. 15	5. 3. 31	
ポイントサービス導入に伴う運 賃箱のソフトウェア改修	一式	26,279,000	4. 7. 23	5. 3. 17	
大型ノンステップバス	25両	564,712,500	4. 8. 23	5. 3. 3	
他事業者運賃改定に係る係 員定期券発行機等改修業務 委託	一式	19,127,900	4. 8. 26	5. 3. 31	
バス運賃収入システム改修業 務(ポイント制導入に伴う改 修)	一式	12,100,000	4. 9. 13	5. 3. 16	
バス運行総合システム(実績 収集系)新規構築業務委託 (その8)	一式	163,130,000	4. 9. 22	5. 3. 31	
ICカードポイントサービスシス テム改修業務委託	一式	15,070,000	4. 9. 27	継続中	
中型ノンステップバス	16両	337,356,800	4. 10. 12	5. 3. 3	
フルカラーLED式行先表示 器購入	130台	197,340,000	4. 10. 12	5. 3. 9	
運賃箱及び関連機器の購入	一式	1,846,900,000	5. 1. 13	継続中	
バス運行総合システム(実績 収集系)新規構築業務委託 (その9)	一式	29,700,000	5. 3. 11	5. 3. 31	

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和4年10月1日から
令和5年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	11,880,666	自動車運送事業収益	11,368,147
営業費用	11,295,352	営業収益	10,539,314
保 存 費	1,047,885	運 送 収 益	10,186,586
運 転 費	5,536,686	そ の 他	352,728
管 理 費	3,816,333	営業外収益	828,833
減 価 償 却 費	894,448	他会計負担金	89,526
営業外費用	585,314	他会計補助金	605,417
支 払 利 息	11,158	国庫補助金	21,561
雑 支 出	574,156	長期前受金戻入	70,250
		そ の 他	42,079
		当期純損失	512,519
合 計	11,880,666	合 計	11,880,666

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	23,998,902	固 定 負 債	10,102,424
有形固定資産	22,702,215	企 業 債	6,537,362
無形固定資産	84,037	引 当 金	3,565,062
建設仮勘定	11,650	流 動 負 債	5,662,105
投資その他の資産	1,201,000	企 業 債	1,459,320
流 動 資 産	4,405,033	未 払 金	2,702,685
現 金 預 金	199,192	預 り 金	186,730
未 収 金	2,497,591	前 受 金	735,871
貯 蔵 品	108,250	引 当 金	577,499
貸 付 金	1,600,000	繰 延 収 益	1,836,724
		長 期 前 受 金	1,836,724
		資 本 金	11,075,549
		資 本 金	11,075,549
		剰 余 金 (欠 損 金)	△ 272,867
		資 本 剰 余 金	753,577
		欠 損 金	△ 1,026,444
合 計	28,403,935	合 計	28,403,935

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、316億4791万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、58億4561万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	6,290,089	1,506,000	681,407	7,114,682
特別減収対策企業債	688,000	194,000	0	882,000
合 計	6,978,089	1,700,000	681,407	7,996,682

令和4年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、359千人となり、前年度同期に比べ50千人（16.1%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲29千人（▲7.5%）の減少となりました。

当期旅客収入は12,707百万円となり、前年度同期に比べ1,934百万円（18.0%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲823百万円（▲6.1%）の減少となりました。

10月以降は、「水際対策の緩和」や「全国旅行支援」の影響により、観光利用のお客様を中心に、定期外の御利用が増加し、地下鉄のお客様数は、増加傾向となりましたが、依然としてコロナ前の状況には及ばず、厳しい状況が続いています。

なお、新型コロナウイルス感染防止及びお客様サービスとして、以下の取組を実施しました。

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発ポスター等の掲出の継続
- 多客時における地下鉄の臨時増発

4年度10月～3月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	コロナ前 ^{※1}	3年度	4年度			
			対コロナ前増減率	対コロナ前増減率	対3年度増減率	
10月	417	310	▲25.7%	359	▲15.0%	16.1%
11月	447	349	▲22.0%	390	▲13.2%	11.7%
12月	395	335	▲15.2%	364	▲11.6%	8.7%
1月	375	286	▲23.7%	332	▲12.2%	16.1%
2月	392	279	▲28.9%	346	▲10.2%	24.0%
3月	385	295	▲23.4%	363	▲5.7%	22.9%
10～3月累計 ^{※2}	385	309	▲19.6%	359	▲7.5%	16.1%

※1コロナ前は10月～1月までは令和元年度、2月～3月は平成30年度の数値です。

※2コロナ前の10月～3月累計は、令和元年度の累計です。

(参考1) 運輸成績

〔 令和4年10月1日から
令和5年3月31日まで 〕

区 分	当 期	前年同期	増 減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	44,170 (243)	43,894 (241)	276 (2)	0.6% (0.8%)
走行キロ数 (km)	10,234,068 (56,231)	10,534,144 (57,880)	△ 300,076 (△ 1,649)	△ 2.8% △ 2.8%
旅 客 数 (人)	65,350,780 (359,070)	56,279,019 (309,225)	9,071,761 (49,845)	16.1% (16.1%)
旅客収入 (千円)	12,706,983 (69,819)	10,772,840 (59,191)	1,934,143 (10,628)	18.0% (18.0%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

当年度に施工した主な工事は、次のとおりである。

(1) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
高速鉄道烏丸線新型車両車体及びびぎ装	一式	5,797,000,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両台車及び連結器	一式	1,394,800,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両集電装置	一式	40,669,200	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両制御装置	一式	659,923,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両主電動機	一式	316,679,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両低圧電源装置	一式	291,115,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ブレーキ装置	一式	781,000,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ATC／ATO装置	一式	576,257,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両車両情報装置	一式	289,058,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両空調装置	一式	521,400,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両案内表示装置	一式	364,207,800	元. 8. 3	継続中	
東西線50系車両ATC／ATO装置(第12、13、14、02、03、05編成)	一式	721,600,000	2. 4. 2	5. 3. 23	
東西線50系車両モニタ装置(第12、13、14、02、03、05編成)	一式	338,800,000	2. 4. 2	5. 3. 23	
東西線50系車両制御装置(第12、13、14、02、03、05編成)	一式	402,600,000	2. 4. 2	5. 3. 17	
東西線50系車両低圧電源装置(第12、13、14、02、03、05編成)	一式	233,200,000	2. 4. 2	5. 3. 15	
烏丸線行先案内表示設備更新工事	一式	632,500,000	3. 4. 1	継続中	
東西線50系車両ブレーキ装置(第02編成)	一式	25,082,200	3. 4. 16	4. 9. 28	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両IR無線装置(第02、03編成)	一式	20,680,000	3. 4. 16	4. 12. 23	
東西線50系車両改修業務(第02編成)	一式	19,360,000	3. 4. 27	4. 7. 20	
東西線設備管理盤	一式	1,045,000,000	3. 5. 28	継続中	
東西線50系車両ブレーキ装置(第03編成)	一式	29,950,800	3. 6. 26	4. 12. 21	
東西線50系車両台車用空気ばね(第02、03編成)	一式	23,865,600	3. 7. 8	4. 6. 7	
東西線50系車両主電動機部分更新業務(第02、03編成)	一式	27,720,000	3. 7. 9	4. 11. 7	
竹田総合事務所電気設備改修工事(複数年契約)	一式	90,090,000	3. 7. 17	5. 1. 20	
ICポイントサービス導入に係る業務委託(複数年契約)	一式	80,085,500	3. 8. 21	5. 3. 31	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	11,261,448	3. 8. 26	4. 9. 5	
高速鉄道東西線信号保安設備更新工事その2	一式	2,035,000,000	3. 8. 31	5. 2. 7	
東西線 醍醐駅ほか電力用電源装置更新	一式	173,800,000	3. 9. 17	4. 6. 22	
高速鉄道烏丸線新型車両空調装置(空調装置の機能追加)	一式	50,853,000	3. 9. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線電気室更新工事(その4)	一式	751,300,000	3. 9. 23	継続中	
電力管理設備九条駅電気室他更新工事に伴うソフトウェア変更業務委託(複数年契約)	一式	23,650,000	3. 9. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動式ホーム柵設置工事	一式	232,752,300	3. 9. 23	5. 3. 27	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動式ホーム柵設置工事監理業務委託	一式	19,745,000	3. 9. 25	5. 3. 27	
駅務用ネットワーク新設工事	一式	200,200,000	3. 10. 12	4. 1. 20	
高速収入系システム購入	一式	164,780,000	3. 10. 19	5. 3. 29	
石田駅他排水ポンプ動力制御盤移設工事	一式	38,172,200	3. 10. 21	4. 4. 27	
東西線50系車両ブレーキ装置(第05編成)	一式	29,933,200	3. 10. 27	5. 3. 17	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両主電動機部分更新業務(第04、05編成)	一式	27,720,000	3. 10. 30	5. 3. 9	
東西線50系車両改修業務(第03編成)	一式	19,360,000	3. 10. 30	4. 10. 7	
東西線50系車両台車用空気ばね(第04、05編成)	一式	23,865,600	3. 11. 3	4. 11. 6	
東西線50系車両IR無線装置(第04、05編成)	一式	20,680,000	3. 11. 17	5. 3. 24	
東西線50系車両用車輪(第02編成)	一式	26,360,400	3. 12. 15	4. 10. 12	
高速鉄道烏丸線ATC現場設備等更新工事 その4	一式	412,500,000	4. 1. 18	5. 3. 28	
東西線50系車両改修業務(第05編成)	一式	19,360,000	4. 1. 18	5. 3. 1	
高速鉄道烏丸線軌道モーターカー(クレーン付)	一式	86,570,000	4. 1. 20	5. 3. 13	
烏丸線10系車両台車空気ばねゴム部品交換業務	一式	16,896,000	4. 2. 19	5. 2. 21	
東西線50系車両台車用空気ばね(第06編成)	一式	11,932,800	4. 2. 22	5. 2. 7	
ICカードポイントサービスに係る機器改修業務委託	一式	56,650,000	4. 3. 4	5. 3. 31	
高速鉄道東西線信号保安設備更新工事その3	一式	1,848,000,000	4. 3. 31	継続中	
東西線50系車両主電動機部分更新業務	一式	70,180,000	4. 4. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線九条駅昇降機設備部分更新工事(エスカレーター)	一式	53,185,000	4. 4. 19	5. 1. 26	
高速鉄道烏丸線くいな橋駅昇降機設備部分更新工事(エスカレーター)	一式	99,880,000	4. 4. 29	5. 3. 27	
高速鉄道東西線二条駅分電盤内機購入	一式	25,850,000	4. 5. 14	5. 1. 19	
高速鉄道東西線三条京阪駅分電盤内機購入	一式	26,070,000	4. 5. 14	5. 1. 19	
高速鉄道烏丸線松ヶ崎駅分電盤内機購入	一式	21,670,000	4. 5. 14	5. 2. 22	
姉小路事務所改修工事(電気)	一式	53,900,000	4. 5. 21	継続中	
醍醐高速鉄道事務所他温水ヒーター更新工事	一式	43,913,100	4. 5. 21	4. 12. 22	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
姉小路事務所改修工事	一式	136,268,000	4. 5. 27	継続中	
烏丸線トンネル照明設備更新工事(その3)	一式	129,800,000	4. 6. 1	5. 3. 23	
丸太町駅空気調和機更新工事	一式	203,500,000	4. 6. 2	5. 3. 30	
国際会館駅他ヒートポンプチラー等更新工事	一式	48,340,600	4. 6. 3	継続中	
御陵駅他ヒートポンプチラー等更新工事	一式	66,946,000	4. 6. 3	継続中	
醍醐駅他ヒートポンプチラー等更新工事	一式	61,693,500	4. 6. 3	継続中	
東西線50系車両空調主回路装置	一式	10,857,000	4. 6. 4	継続中	
姉小路事務所改修工事(建築)	一式	64,460,000	4. 6. 11	継続中	
有人改札口リモート化(無人化)対応工事	一式	89,265,000	4. 6. 15	5. 3. 27	
高速鉄道東西線駅舎電気設備更新工事(三条京阪駅)	一式	49,830,000	4. 6. 21	5. 3. 22	
松ヶ崎駅他ヒートポンプチラー等更新工事	一式	41,140,000	4. 6. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線駅舎電気設備更新工事(松ヶ崎駅)	一式	49,607,800	4. 6. 28	5. 3. 16	
高速鉄道東西線駅舎電気設備更新工事(二条駅)	一式	47,810,400	4. 7. 1	5. 3. 30	
高速鉄道烏丸線20系防犯カメラ付き照明器具	一式	13,970,000	4. 7. 5	5. 3. 28	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動式ホーム柵用点字タイル他改修工事(その1)	一式	11,239,360	4. 7. 6	4. 11. 30	
北大路駅可動式ホーム柵設置に伴うITV設備改修工事	一式	17,050,000	4. 7. 6	5. 2. 6	
高速鉄道東西線電動式レール塗油器制御装置更新業務	一式	11,000,000	4. 7. 9	5. 3. 14	
二条駅出入口改修工事	一式	25,308,800	4. 7. 12	5. 1. 30	
烏丸御池駅他出入口浸水対策工事	一式	23,276,000	4. 7. 13	5. 1. 30	
京都駅給水配管更新工事	一式	19,499,700	4. 7. 22	5. 3. 17	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
松ヶ崎駅出入口改修工事	一式	16,640,800	4. 7. 23	5. 2. 7	
二条城前駅他出入口改修工事	一式	24,436,500	4. 7. 26	5. 2. 28	
東西線通信用電源装置更新その9	一式	20,812,000	4. 7. 27	5. 3. 27	
醍醐駅他給水ポンプ更新工事	一式	31,182,800	4. 7. 29	5. 3. 30	
烏丸線10系車両側引戸	一式	14,784,000	4. 8. 3	5. 3. 24	
竹田車両基地天井クレーン装置(2.8t2基)部分更新	一式	28,270,000	4. 8. 11	5. 3. 29	
東西線50系車両IR無線装置	一式	20,680,000	4. 8. 23	継続中	
東西線小野駅ほか電力用電源装置更新	一式	200,200,000	4. 8. 24	5. 3. 30	
竹田車両基地軌道車庫他外壁・屋根改修工事	一式	48,628,800	4. 8. 26	継続中	
他事業者運賃改定に係る係員定期券発行機等改修業務委託	一式	32,572,100	4. 8. 26	5. 3. 31	
トラフィカ京カード利用停止(自動改集札機)改修業務委託	一式	10,945,000	4. 8. 27	5. 3. 31	
他事業者運賃改定に係る自動券売機等改修業務委託	一式	55,550,000	4. 8. 27	5. 3. 31	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動式ホーム柵用点字タイル他改修工事(その2)	一式	25,456,200	4. 9. 1	5. 3. 29	
二条駅他広告照明器具取替	一式	17,600,000	4. 9. 17	5. 2. 2	
高速鉄道烏丸線ATO地上装置設置工事	一式	394,900,000	4. 9. 21	継続中	
高速鉄道烏丸線継電連動装置更新工事(竹田駅)	一式	225,500,000	4. 9. 21	継続中	
ICカードポイントサービスシステム改修業務委託	一式	15,070,000	4. 9. 27	継続中	
京都駅構内シャッター改修工事	一式	19,239,000	4. 9. 28	5. 2. 28	
醍醐車庫ATC/ATO装置試験器	一式	79,750,000	4. 9. 30	継続中	
教習装置更新業務	一式	251,900,000	4. 10. 3	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両ユニットクーラー	一式	77,880,000	4. 10. 13	継続中	
東西線列車無線設備更新工事その2	一式	202,840,000	4. 10. 19	継続中	
竹田車両基地保安装置試験器	一式	132,000,000	4. 11. 1	継続中	
自動改集札機購入	一式	201,190,000	4. 11. 2	継続中	
インボイス制度導入に伴う自動券売機改修業務委託	一式	11,220,000	5. 3. 1	継続中	
高速鉄道東西線東山駅昇降機設備部分更新工事(エレベーター)	一式	77,492,800	5. 3. 11	継続中	
東西線50系車両空調制御箱	一式	31,185,000	5. 3. 11	継続中	
鉄道施設の譲渡に対する対価等の支出		1,934,660,522	—	—	平成20年度末 京都高速鉄道 株から引継ぎ

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和4年10月1日から
令和5年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	18,355,364	高速鉄道事業収益	17,016,230
営業費用	15,870,779	営業収益	13,911,072
保存費	3,611,961	運輸収益	12,746,232
運転費	1,591,432	その他	1,164,840
運輸費	2,247,901	営業外収益	3,105,158
管理費	1,569,515	他会計補助金	1,358,260
減価償却費	6,849,970	国庫補助金	1,522
営業外費用	2,484,585	府補助金	11,717
支払利息	1,575,213	長期前受金戻入額	1,730,103
雑支出	909,372	雑収益	3,556
		当年度純損失	1,339,134
合 計	18,355,364	合計	18,355,364

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	421,360,022	固 定 負 債	318,020,912
有形固定資産	418,615,259	企 業 債	291,207,626
無形固定資産	244,949	他会計借入金	22,040,340
建設仮勘定	2,444,214	府借入金	935,484
投資その他の資産	55,600	引当金	3,836,223
流 動 資 産	2,859,173	リース債務	1,239
現金預金	481,026	流 動 負 債	53,660,046
未収金	2,356,987	企 業 債	18,900,321
貯蔵品	21,126	他会計借入金	1,180,160
前払費用	34	府借入金	229,842
その他流動資産	0	一時借入金	24,000,000
繰 延 勘 定	13,307	未払金	7,115,135
企業債発行差金	13,307	預り金	542,965
		前受金	1,141,103
		仮受金	151,898
		引当金	396,195
		リース債務	2,427
		繰 延 収 益	100,506,795
		長期前受金	100,506,795
		資 本 金	255,973,549
		資 本 金	255,973,549
		剰余金(欠損金)	△ 303,928,800
		資本剰余金	8,515,711
		欠 損 金	△ 312,444,511
合 計	424,232,502	合 計	424,232,502

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,543億731万円です。

備考2 長期前受金の収益化累計額は、1,154億1,114万円です。

備考3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	108,028,292	7,168,000	6,212,893	108,983,399
特 例 債	15,637,400	869,000	759,400	15,747,000
資本費負担緩和 分 企 業 債	61,732,251	232,000	1,290,003	60,674,248
資本費平準化債	107,011,140	9,500,000	4,700,840	111,810,300
特別減収対策 企 業 債	11,245,000	1,648,000	0	12,893,000
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	0	0	0	0
長 期 借 入 金	25,078,327	0	692,501	24,385,826
合 計	328,732,410	19,417,000	13,655,637	334,493,773

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は240億円です。

令和4年度後期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期（7,933万立方メートル）に比べ17万立方メートル（0.2パーセント）増加し、7,950万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（142億8,109万円）に比べ1億8,028万円（1.3パーセント）増加し、144億6,137万円となりました。また、当期総収益は、172億7,796万円となり、一方、当期総費用は、167億3,488万円となりました。

建設改良事業については、新山科浄水場導水トンネル築造工事、蹴上浄水場本館管理棟南側法面改修他工事、新山科浄水場低区3・4号配水池耐震化工事等を施工し、幹線配水管の布設及び布設替え（延長3.7キロメートル）、支線及び補助配水管の布設及び布設替え（延長60.2キロメートル）等を施工しました。

(2) 前年度実績との比較

令和4年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和4年度	令和3年度	増減比率(%)
使用者数	件	796,784	792,787	0.50
年間給水量	m ³	173,789,546	174,271,602	△ 0.28
年間有収水量	m ³	159,660,197	159,974,960	△ 0.20
有収率	%	91.9	91.8	0.1
1日平均給水量	m ³	476,136	477,456	△ 0.28
1日最大給水量	m ³	531,054	510,236	4.08
1日平均有収水量	m ³	437,425	438,288	△ 0.20
使用電力量	kwh	23,920,251	24,142,165	△ 0.9
次亜塩素酸注入量	m ³	1,819	1,822	△ 0.2
水道料金	千円	26,319,109	26,125,370	0.74
総収益	千円	31,375,482	31,403,607	△ 0.09
総費用	千円	27,808,845	27,489,246	1.16

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	16,734,883	水道事業収益	17,277,958
営業費用	13,638,443	営業収益	15,486,241
原水費	359,045	給水収益	14,461,371
浄水費	1,536,402	他会計負担金	40,297
配水及び給水費	2,538,953	その他営業収益	984,573
業務費	881,315		
総係費	1,037,683	営業外収益	1,791,717
減価償却費	6,465,009	受取利息	741
資産減耗費	820,036	他会計負担金	678,682
		国庫補助金	31,459
		長期前受金戻入益	1,047,842
		雑収益	32,993
営業外費用	3,096,440		
支払利息及び 企業債取扱諸費	880,332		
雑支出	2,021		
雑損失	0		
消費税及び 地方消費税調整額	2,135,075		
消費税及び 地方消費税納税額	79,012		
当期純利益	543,075		
合 計	17,277,958	合 計	17,277,958

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	340,811,982	固 定 負 債	149,047,749
有形固定資産	335,483,723	企 業 債	140,514,451
無形固定資産	1,315,223	P F I 債 務	2,922,437
投資その他の資産	4,013,036	リ ー ス 債 務	364,827
		引 当 金	5,246,034
流 動 資 産	17,002,910	流 動 負 債	24,399,664
現 金 預 金	10,184,191	企 業 債	14,316,393
未 収 金	5,434,419	P F I 債 務	175,327
貯 蔵 品	562,803	リ ー ス 債 務	240,986
保管有価証券	220,300	未 払 金	6,625,103
前 払 金	601,174	未 払 費 用	125,001
未 収 収 益	23	前 受 金	432,171
		預 り 金	1,836,555
		預 り 有 価 証 券	220,300
		引 当 金	427,828
		繰 延 収 益	39,351,891
		長 期 前 受 金	39,351,891
		資 本 金	130,485,804
		剰 余 金	14,529,784
		資 本 剰 余 金	9,274,799
		利 益 剰 余 金	5,254,985
合 計	357,814,892	合 計	357,814,892

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,853億5,207万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、547億2,629万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和5年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	151,761,011	7,370,000	4,300,167	154,830,844
合 計	151,761,011	7,370,000	4,300,167	154,830,844

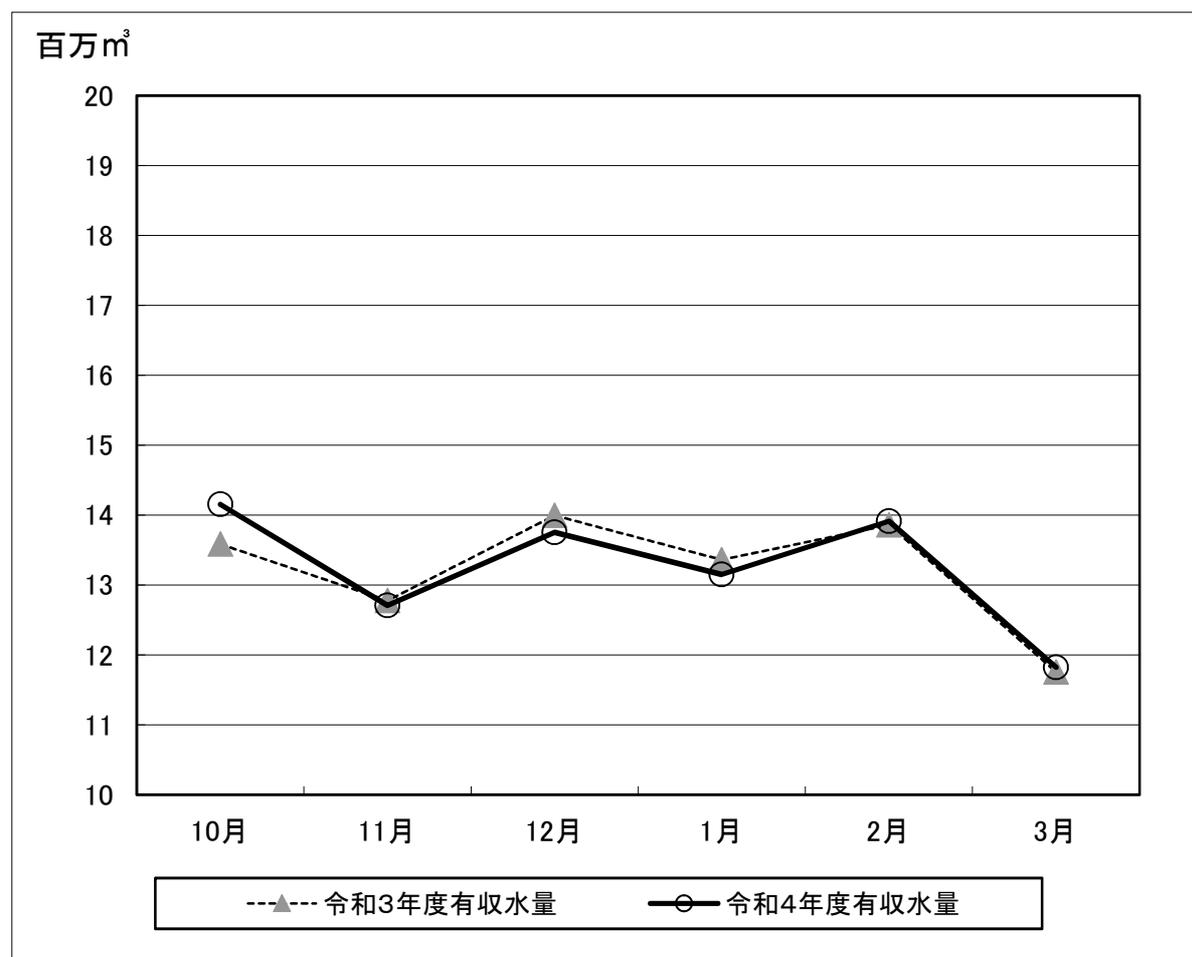
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m ³
4年 10月	14,153,158
〃 11月	12,706,407
〃 12月	13,752,711
5年 1月	13,151,671
〃 2月	13,911,861
〃 3月	11,823,387
合計	79,499,195
1日平均	436,809
前年同期1日平均	435,856



令和4年度後期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,540万立方メートル）に比べ25万立方メートル（0.3パーセント）増加し、8,565万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（111億1,836万円）に比べ2億3,621万円（2.1パーセント）増加し、113億5,457万円となりました。また、当期総収益は、255億1,320万円となり、一方、当期総費用は、235億9,443万円となりました

建設改良事業について、管きよでは、鳥羽第3導水きよ、烏丸丸太町幹線、津知橋幹線等の整備を継続実施しています。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センター消毒施設改築更新工事、伏見水環境保全センター分流系最初ちんでん池改築更新工事等の整備を継続実施しています。

(2) 前年度実績との比較

令和4年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和4年度	令和3年度	増減比率(%)
整備区域	ha	15,620	15,611	0.06
年間流入下水道量	m ³	278,351,512	306,468,478	△ 9.17
年間有収汚水量	m ³	171,701,670	171,808,564	△ 0.06
1日平均流入下水道量	m ³	762,610	839,640	△ 9.17
1日最大流入下水道量	m ³	3,444,561	4,889,333	△ 29.55
1日平均有収汚水量	m ³	470,416	470,708	△ 0.06
年間下水処理量	m ³	280,647,242	308,897,788	△ 9.15
使用電力量	kwh	82,226,124	82,630,384	△ 0.49
整備管渠延長	m	4,237,258	4,231,418	0.14
下水道使用給水装置数	件	564,862	561,529	0.59
下水道使用料	千円	20,492,388	20,250,045	1.20
総収益	千円	47,459,846	47,317,071	0.30
総費用	千円	44,055,943	43,677,631	0.87

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	23,594,425	公共下水道事業収益	25,513,197
事業費用	20,102,167	事業収益	21,002,818
下水道維持費	792,600	下水道使用料	11,354,572
下水処理費	4,120,019	他会計負担金	9,309,835
業務費	646,218	その他事業収益	338,411
水洗便所普及 対策費	22,696	事業外収益	4,510,379
総係費	742,512	受取利息	156
減価償却費	13,050,896	他会計負担金	401,705
資産減耗費	727,226	国庫補助金	2,005
事業外費用	3,492,258	府補助金	1,078
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,647,777	長期前受金 戻入益	3,657,432
雑支出	1,401	雑収益	10,558
消費税及び地方 消費税調整費	1,843,080	消費税還付金	437,445
当期純利益	1,918,772		
合 計	25,513,197	合 計	25,513,197

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	660,865,856	固 定 負 債	234,595,418
有形固定資産	653,625,153	企 業 債	227,437,393
無形固定資産	5,649,481	企 業 債 償 還 金	1,262,173
投 資 資 産	1,591,222	積 立	
その他の資産		P F I 債 務	2,922,437
流 動 資 産	13,324,164	リ ー ス 債 務	217,456
現 金 預 金	8,108,863	引 当 金	2,755,959
未 収 金	3,958,775	流 動 負 債	26,730,992
貯 蔵 品	13,634	企 業 債	18,035,841
保管有価証券	100,000	P F I 債 務	175,327
前 払 金	1,142,885	リ ー ス 債 務	122,403
未 収 収 益	7	未 払 金	7,369,645
		未 払 費 用	174,366
		前 受 金	270,883
		預 り 金	152,307
		預 り 有 価 証 券	100,000
		引 当 金	330,220
		繰 延 収 益	153,125,184
		長 期 前 受 金	153,125,184
		資 本 金	244,133,471
		剰 余 金	15,604,955
		資 本 剰 余 金	8,557,298
		利 益 剰 余 金	7,047,657
合 計	674,190,020	合 計	674,190,020

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、7,748億651万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、2,199億306万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和5年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	230,061,061	14,004,000	12,558,505	231,506,556
資本費 平準化債	17,784,289	2,500,000	5,055,438	15,228,851
合 計	247,845,350	16,504,000	17,613,943	246,735,407

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m ³
4年 10月	15,046,491
〃 11月	13,922,906
〃 12月	14,655,717
5年 1月	14,327,475
〃 2月	14,811,911
〃 3月	12,888,423
合計	85,652,923
1日平均	470,620
前年同期1日平均	469,224

